



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

“ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長
田中 作次
2570地区ガバナー
鈴木 秀憲

重点課題は奉仕の追求

第 2500 例会 2012. 7. 18

例会場：マロウドイン 飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8
☎(042)974-4000
事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail : hannorc@hanno.jp

天候 晴 (NO.49-03)

会長 安藤泰雄 幹事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 半田君、服部君

《 第 2500 記念例会 》

- ・点鐘 安藤会長
- ・ソング 手に手つないで

【会長報告】

記念すべき「第2500例会」。親睦活動委員会のお骨折りで、まもなく50周年を迎える当クラブとして「記念バッジ」を作成、配付しました。ロータリーバッジと共に着け、輝かしい伝統ある飯能RCを様々な機会に是非PRして頂くようお願いしたい。飯能クラブ発足は49年前、私は中学生。仲間に入れて頂いた第1494例会(H5年4月)から何回目かに「第1500回記念例会(5/19)」私は大変緊張しておりました。会長は大野康夫様、幹事は細田(伴)パスト会長。平岡、吉島パスト会長(吉島直前会長のお父様)が過去を振り返ってのお話をされました。そして「第2000例会」はH14年12/18。萩野会長、私が幹事でXマス例会でしたので鮮明に記憶しております。そして今回、皆様と共にこの例会を迎える事が出来、本当に嬉しいです。これからも3000、4000と飯能クラブが永遠に継承されるものと信じております。

本日より式次第に【セミナー報告】を付加。本年度ガバナー方針で、セミナーには委員長が責任をもって出席し、例会で簡潔に報告をして欲しいとの事です。報告のある時、ない時があるかと思いますがご理解賜りたい。

山岸敬司会員にポールハリス・フェローのバッジが届きました(拍手)

【幹事報告】

- ・8/31、9/1高輪プリンス「日韓親善会議」。韓国・東清州と姉妹提携を結んでいる当ク

ラブからは市川(洋)会員に出席頂きます。

- ・8/1補佐例会は例会前に懇談があるため、第3回役員会は18時半から「さかえ」で開催。欠席の方は前もってご連絡下さい。

第2500回記念例会乾杯 橋本パスト会長 盛会に開会出来ます事、出席委員会に代わり御礼申し上げます。飯能クラブはS39年、人間をスポンサーに独立、49年目にして2500回の例会が立派に成立。いよいよ実績が実を結ぶ時期になって参りました。これから益々の発展を祈念し、お祝い申し上げます。



【委員会報告】

前年度幹事 間邊君
本日「年次報告書」締め切り日です。
前年度出席委員会 増島君
全出席25名に「体温計」20秒計、数回お休みの9名に30秒計を贈ります。

親睦活動委員会 服部君
記念ピンバッジに、2013年7~14年6月50期、翌年に50周年記念式典と記載。PRに使って頂ければと思います。夜間例会は大勢の出席を有難うございます。会場は園舎です。

雑誌委員会

市川(昭)君

『友』7月号紹介。両表紙、田中RI会長夫妻。横組P5～RI会長記事。野田首相、上田知事表敬訪問の写真も掲載。P24「ガバナーの横顔」に鈴木Gのご家族写真等。縦組P2、養老教授「本質を見抜くこれからの環境エネルギー問題」。

【セミナー報告】

会報・広報委員会

雨間君

7/14(土)東松山・紫雲閣「公共イメージ委員会」セミナー。地区委員の吉島前会長も出席。「公共イメージ向上と広報活動は何故必要か」内山明夫委員長、「ロータリーの公共イメージとは」西川武重郎直前G研修リーダー講演。その中で「震災遺児に奨学金制度を」と西川Gが10地区のGに働きかけ基金を設立されたそうです。「読売新聞に掲載された写真に目を奪われた。両親と妹が津波で行方不明となった岩手県、当時4才の子が、突然居なくなった母への想いを綴ったノートに顔をのせて眠るあどけない表情に涙が止まらなかった(読売新聞)現在、4億5千万円の基金が集まり「ロータリー希望の風奨学金」として、大学、短大へ通う遺児に月5万円を卒業まで支給(返済不要)現在37人が受給。基金を寄せてくれた方、地域のクラブ名等、記載されたものに目を通して頂きたい。基金への協力もよろしくお願ひしたいと思います。

地区公共イメージ委員会

吉島君

7/14「公共イメージ委員会」セミナー後、16時半から地区「第1回役員全体会議」。第1グループ補佐から話が始まって、皆「ここ1年で」を強調。理由は『ガバナー月信』7月号の中井ガバナーエレクトの文章(要旨:25年前、所沢市長の時、大改革を行った。次年度はそのつもりで居てもらいたい。37人以下のクラブは合併か増強に励まなければ来年制裁します)。どうなるか分かりませんが中井さんにも頑張ってもらいたいと思います。

【出席報告】無断欠席なし

中里(忠)委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
54名	6名	49名	90.74%	96.30%

【M U】

- 7/14(地区)雨間君、吉島君
- 7/15(地区)半田君
- 7/17(日高)山川君

【S A A 報告】

ニコニコBOX

- ・2500回記念例会おめでとうございます。安藤君、吉田(武)君、山川君、島田君、小川君、吉田(健)君
 - ・先日の前年度役員反省会・懇親会に多数参加有難うございます。吉島君、間邊君
 - ・新井、小久保両自治会長さんには夏祭り、暑い中お疲れで苦勞様でした。矢島(巖)君
 - ・お蔭様で夏祭りが盛大に出来ました。人出が多過ぎて夜の最終引き合わせが出来ず残念でした。小久保君、新井君、前島君
 - ・入会記念品頂きました。今後もよろしくお願ひします。雨間君
 - ・誕生日記念品、有難うございました。田辺君
 - ・早退 齋藤君、和泉君
- 本日計19,000円、累計額60,000円。
25日例会当番は細田(吉)会員、石井会員です。

= クラブ協議会 =

司会 安藤会長

新井景三国際奉仕委員長報告

藤原、矢島(高)大物若手有望株の委員と出来るので幸せに思っています。例年通り、駿河台大学日本語スピーチコンテストに参加、2月担当例会に優秀者発表。6/23～26リスボン国際大会。日程等は内々にご容赦頂き、大勢の人と国際交流を深めたい。

杉田一昭環境保全委員長報告

大久保年度の幹事で同級生の大河原委員と担当。委員会入門書には「住民に脅威を与える環境を改善...」等、難しい事が書いてありましたが、九州の雨等、現状を直視して勉強、協力して行かなければならないと思います。「はんのう市民環境会議」ではごみの委員会に配属。小さな事でも確実にやりたい。ゴミ袋の市への提供、環境問題についての講師依頼、施設視察。予算3万円で難しいと思いますが、他と協力してやってみたい。

土屋良一新世代委員長報告

馬場、森委員と担当。震災被災地の子どもへの支援を考えたい。復興は始まったばかり。原発事故は収束の兆しすら見えない。このような中、復興の鍵を握るのは若者。その成長を支援するのが何より重要。昨年度、社会奉仕も具体的に何が出来るかを詰めていくと難しいものがありました。森委員の香織夫人が臨床心理士として文科省事業で福島へ支援に行かれたとの事で、卓話を頂ければと思っております。雨間委員長の、被災孤児へ奨学金を支給するお話もあり、社奉委員会とも打ち合わせて活動を決めて行きたい。

雨間保弘会報・広報委員長報告

細田(伴)前島委員と担当。会報はクラブの大切な記録、歴史になるもの。活動状況を知る事が出来ます。情報伝達、例会報告、事業予定等、親しみやすい会報の発行に努めます。広報はRCの奉仕活動を広く社会に知らせる事。ロータリアンの認識が高まり、増強の一要素になれるよう努めます。地方報道機関、文化新聞社、飯能ケーブルテレビに報道協力をお願いします。HPを更新し、新年の挨拶・暑中見舞を文化新聞、飯能ケーブルテレビを通して行う。会報は、飯能の他、地区第3グループ(11クラブ)、越生毛呂、東清州、地区事務所、ガバナー補佐に毎週お送りします。

市川 昭雑誌委員長報告

加藤、土屋(崇)委員と担当。『ロータリーの友』の内容を例会できめ細かくご紹介。30年ぶりの日本人RI会長で、いろんなメッセージが数多く掲載されています。勉強してお伝えしたい。学校・公民館等への寄贈は今年も行います。委員長を受けて、常に鞆の中には付箋を用意、紹介したい箇所に貼って、逃さずお伝え出来たら良いかなと考えております。

田辺 實ロータリー財団委員長報告

R財団は難しいので、橋本大先輩のご指導を頂きながら勉強させて頂きたい。「未来の夢計画」実施に伴い、補助金制度が変更。全額支給の「新地区補助金」については50周年記念事業実行委員会と共同で申請を検討したい。寄付金目標は例年通り1人200\$ (会員寄付は100\$)。「ロータリーカード」のロイヤリティー0.3%は震災復興活動に使われるため、普及させたい。「自発的な」個人寄付を期待します。よろしくお願ひ申し上げます。

市川洋太郎米山記念奨学委員長報告

柏木委員と担当。高輪の会議に行かれる方は20日までに申込み、1名22,000円。7/8東松山で勉強。予算が無く、奨学生数は全国で100名減の700名。幸い飯能は吉島年度、リュウさんに来てもらいました。地区では24名の奨学生をお世話(駿河台大学大学院生は2名)院生は月14万円。大学とすればこんな有難い事はない。RCメンバーは素晴らしい人ばかりだという事で評判です。最低1名、もしくは2名に特別寄付をお願いしたいと思います。

次週の例会案内は省略。